

10

歴史

教科書 P.38~P.39

律令国家をめざして

学習の目標： 大化の改新はなぜ必要だったのかを理解することができる。

◎聖徳太子の死後 : 聖徳太子の死後、蘇我氏が権力を独占

645年 A & B ら → Last:

◆中大兄皇子は当時の倭の何が問題だと思っていたのだろうか？ 【予想】



◆解決の糸口①【中国の様子】

7世紀初め、反乱で滅んだ隋の武将が【①】を建て、中国を統一。

皇帝は【②】という法律で国を治めた。(律 = 刑罰のきまり、令 = 政治のきまり)

周辺諸国や高句麗に積極的に軍隊を送るなど、東アジアの周辺諸国の間でさらに緊張が高まる。

◆解決の糸口②【周辺国との関係】

663年 【③】の戦い
【 】 VS 【 】 → 敗北し朝鮮から撤退後、九州の守りを固める。



コメントの追加 [孝浩1]: 倭国 VS 唐・新羅

◆解決の糸口③【国内の様子】

- ・【④】: 中大兄皇子が【⑤】天皇となり政治改革を進める
 - ・税や兵士を集めるため、全国の【⑥】をつくる
 - ・それまで皇族や豪族が支配していた土地と人民を、国家が直接支配する制度を整える
 - ・天智天皇の死後、後継者争い(壬申の乱)で勝利した大海人皇子が【⑦】天皇となり、唐にならって天皇の力を高めた

701年 唐の律令にならって【⑧】がつくられ、
律令を基にした政治を行う【⑨】となる



◎大化の改新はなぜ必要だったのだろうか？

◆年表にして頭を整理しよう【活用したい人用】

589年	【 】が中国を統一する	618年	【 】が建国される
593年	【 】が政治に参加する	645年	【 】が始まる
607年	【 】が隋に派遣される	663年	【 】が起こる

